

グランシップ館長の交代



グランシップ館長の交代

1 要旨

グランシップ館長で、静岡県文化財団副理事長の石塚正孝氏が、本年5月31日をもって退任されます。

次期館長には、現SPAC芸術総監督の宮城聡氏が内定しました。

正式には、6月1日に静岡県文化財団理事長が任命することとなります。

2 新館長の略歴

(1) 氏 名 宮城 聡 (みやぎ さとし)

(2) 出身地 東京都千代田区

(3) 略 歴

1990年	ク・ナウカ シアターカンパニー設立
2007年4月	SPAC芸術総監督に就任
2014年7月	フランス アヴィニオン演劇祭から招聘を受け、『マハーバーラタ』を上演
2017年7月	フランス アヴィニオン演劇祭のオープニング作品として『アンティゴネ』を法王庁中庭で上演 アジアの演劇がオープニングに選ばれたのは、同演劇際史上初

(4) 主な受賞歴

2004年	第3回朝日舞台芸術賞受賞
2005年	第2回アサヒビール芸術賞受賞
2018年	平成29年度(第68回)芸術選奨文部科学大臣賞(演劇部門)受賞
2019年	フランス芸術文化勲章シュヴァリエを受賞

3 石塚館長の実績

石塚館長には、平成26年の就任以来、9年間にわたり、グランシップの運営に携わっていただき、日本放送協会秘書室特別主幹などの経歴を生かし、グランシップ企画事業を始めとする文化事業への助言や情報発信のほか、施設経営に対して熱心に御指導いただくなど、本県の文化力向上に貢献していただきました。

担当 : スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課

連絡先 : TEL 054-221-2907